

# 電気学会 センサ・マイクロマシン部門大会 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

同時開催シンポジウム:

日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門主催シンポジウム

第 8 回「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」

応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催

第 9 回「集積化 MEMS シンポジウム」

[http://www.sensorsymposium.org/index\\_j.html](http://www.sensorsymposium.org/index_j.html)

## －技術展示出展者募集のご案内－

拝啓 ますますご清栄にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

電気学会センサ・マイクロマシン部門(E部門)では2013年より部門大会として「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムを開催しております。本シンポジウムは、広く関連学協会のご協力をいただき、従来の学会の枠を超えた各分野の研究者が集う、センサ・マイクロマシン・応用システムをテーマとした学術集会です。同会場においては、日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門主催の第8回「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」、応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催の第9回「集積化 MEMS シンポジウム」が同時に開催されます。さらに例年同様、電子情報通信学会、エレクトロニクス実装学会との協力による企画セッションおよび、今回ご案内させていただく併設技術展示を予定しております。

センサや MEMS (Micro Electromechanical Systems, マイクロマシン) 技術の重要性はますます高まりを見せており、スマートフォン、デジタル機器、医療・ヘルスケア機器、クルマなどの進歩を大きく支えています。自動運転、IoT (Internet of Things, もののインターネット)、人工知能、バイオなどの注目される技術分野の実用化に伴い、また農業や漁業、さらには流通業用途など、MEMS 技術を用いたセンサの需要が急増しており、MEMS を使わない社会はないと言っても過言ではありません。

つきましては、センサ、MEMS デバイス関係およびその応用システム製品、各種設計ツール、製造装置、テスト評価装置、測定機器、実装技術関連、材料、書籍等を広く参加者にご紹介いただきたいと存じます。

本年は、従来からの技術展示に、技術にのみフォーカスした技術発表ポスター展示のオプションも加えました。またアカデミック展示として大学関係諸機関による展示も募集いたします。概要及び出展申込書を同封いたしましたので、ぜひご検討下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

実行委員長 田畑 修(京都大学)

併設行事担当委員長 積 知範(オムロン)、竹内 幸裕(デンソー)

## 開催概要

[http://www.sensorsymposium.org/index\\_j.html](http://www.sensorsymposium.org/index_j.html)

会議の名称	<i>Future Technology From Hiroshima</i> 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム The 34th SENSOR SYMPOSIUM on Sensors, Micromachines and Applied Systems
開催期日	2017 年 10 月 31 日 (火)～11 月 2 日 (木)
開催場所	広島国際会議場 広島県広島市中区 1 番 5 号 (平和記念公園内) <a href="http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/">http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/</a>
主催	電気学会 センサ・マイクロマシン部門 (E 部門)
協力	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学部門 応用物理学会 集積化 MEMS 技術研究会
協賛 (予定)	エレクトロニクス実装学会, 応用物理学会, 化学とマイクロ・ナノシステム学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 次世代センサ協議会, 精密工学会, センシング技術応用研究会, 電気化学会, 電子情報通信学会, 日本機械学会 マイクロ・ナノ工学部門, 日本材料学会, 日本真空学会, 日本信頼性学会, 日本生体医工学会, 日本赤外線学会, 日本ロボット学会, ニューセラミックス懇話会, マイクロマシンセンター, レーザー学会, 電気学会関連技術委員会
参加者数 (予定)	600 名
URL	<a href="http://www.sensorsymposium.org/">http://www.sensorsymposium.org/</a>
同時開催シンポジウム	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学部門主催 第 8 回 マイクロ・ナノ工学シンポジウム 応用物理学会 集積化 MEMS 技術研究会主催 第 9 回 集積化 MEMS シンポジウム
併催技術展示	会場: 広島国際会議場 フェニックスホール (メイン会場) ホワイエまたは ダリア (一般ポスターセッション会場) 展示時間 (予定): 10 月 31 日 (火) 10:50～19:00 11 月 1 日 (水) 9:00～18:20 11 月 2 日 (木) 9:00～15:10
お問い合わせ先	第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」事務局 株式会社セミコンダクタポータル Tel: 03-5733-4971 <a href="mailto:sensorsympo_2017@semiconportal.com">sensorsympo_2017@semiconportal.com</a>

会議スケジュール(予定)

10/31 (火)	午前	9:30 開会式 基調講演			ポスター 設営・掲示	8:00-10:30 技術展示 設営
		合同ポスターセッション				
	午後	12:40-13:50 技術展示プレゼンテーション(フェニックスホール、70分)			ポスター 掲示	10:50-19:00 技術展示
		電気学会 センサシンポジウム	電子情報通信学会 連携セッション	応用物理学会 集積化 MEMS シンポジウム		
大学・公的機関の研究室紹介						
11/1 (水)	午前	9:00 電気学会 センサシンポジウム	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学シ ンポジウム		ポスター 掲示	9:00-18:20 技術展示
		合同ポスターセッション				
	午後	12:20-13:20 技術展示プレゼンテーション(フェニックスホール、60分)				
		基調講演			ポスター 掲示	
			エレクトロニクス実装学 会連携セッション	応用物理学会 集積化 MEMS シンポジウム		
		基調講演				
ネットワーキングイベント						
合同ポスターセッション						
11/2 (木)	午前	電気学会 センサシンポジウム	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学シ ンポジウム	応用物理学会 集積化 MEMS シンポジ ウム	ポスター 掲示	9:00-15:10 技術展示
		合同ポスターセッション				
	午後	基調講演				15:10-16:00 技術展示 撤去
		16:10-16:50 閉会式				

技術分野

1	設計・製作技術, 材料	設計, 解析, シミュレーション, 材料, 材料評価, デバイス評価, 加工・プロセス技術, パッケージングとアセンブリ技術, マイクロ理工学(マイクロトライボロジ, マイクロ・ナノ熱流体), 集積化 MEMS 技術, CMOS-MEMS 技術, テスト技術, 信頼性評価技術, 新分野・新領域(カーボンナノチューブ, 量子効果センシング, 各種走査プローブ顕微鏡, 真空マイクロエレクトロニクス, 分子機械)
2	MEMS/NEMS	アクチュエータ(電磁アクチュエータ, 静電アクチュエータ, 圧電アクチュエータ, 高分子アクチュエータ, 流体アクチュエータ, 熱アクチュエータ, 変位/力増幅機構, 動力変換機構), 光マイクロシステム(光部品, 光導波路, 光通信システム, 光集積回路, 近接場光, フォトニッククリスタル, イメージセンサ), RF-MEMS(RF 部品, RF 電力供給, RF-CMOS-MEMS 技術), パワーMEMS(エネルギーハーベスティング, マイクロ発電, 電力供給, マイクロタービン, マイクロスラスタ), 五感提示デバイス(触覚ディスプレイ等), NEMS, ナノとのインターフェース
3	センサ・アクチュエータシステム	センサ・アクチュエータシステム(センサ・アクチュエータと周辺回路, コンボセンサ, センサ信号処理, ヒューマンインターフェース, センシングノード, センサネットワーク, 組み込みソフト, ウェアラブルシステム, 五感提示システム, 五感認識システム, ロボット, ゲーム, IoTなど), センシングアルゴリズム(アクティブセンシング, センサフュージョン, 生物機能応用センシング, 各種認識アルゴリズムなど), その他センサ応用一般
4	フィジカルセンサ	機械量センサ(力, ひずみ, 圧力, 位置, 加速度, 速度, 角速度, 流速, 流量, 音, 触覚, 温度), 電気・磁気センサ(電圧, 磁気), 光・放射線センサ(赤外線, 可視光, 紫外線, X線, γ線, 粒子線), センサ材料, 新原理・新方式フィジカルセンサ
5	ケミカルセンサ	化学センシング原理, ガスセンサ, 酵素センサ, イオンセンサ, 匂いセンサ, 味センサ, 表面プラズモン, 光ファイバーセンサ, マイクロ化学センサ, 化学センサ用新技術(表面ナノ構造, 自己修復技術, 表面自己清浄, バイオミメティック), ケモメトリックス論, 新アルゴリズム応用化学センサ(ニューロ, ファジィ, 遺伝的アルゴリズム, 脳科学, センサフュージョン), 化学センサ応用(五感情報通信, 嗅覚ディスプレイとVR, 医用微小化学センサ), 使い捨て化学センサ技術, 匂い源探知, 時空間領域の化学センシング
6	バイオセンサ, バイオマイクロシステム	(対象や手法がバイオで, 研究がセンシングにフォーカスされたもの.) Lab-on-chip, マイクロ化学システム(microTAS), DNAチップ, PCR, バイオセンサ, バイオチップ, 創薬支援, 生体機能分子固定化技術, マイクロチャネル, マイクロリアクタ, ドラッグデリバリー, 再生医療, BioMEMS
7	バイオマイクロシステム	(分野 6 以外のバイオ系研究.) 生体分子デバイス, 生体機能分子固定化技術, 細胞操作, マイクロチャネル, マイクロリアクタ, 体内埋め込みデバイス, ドラッグデリバリー, 手術支援, カテーテル, カプセル内視鏡, 再生医療, ソフトアクチュエータ, BioMEMS, バイオハイブリッドデバイス, 生体機械インターフェース

オーガナイズドセッション(電気学会センサシンポジウム)

企画セッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>エレクトロニクス実装学会連携セッション</li> <li>電子情報通信学会連携セッション</li> <li>他企画セッション等予定</li> </ul>
---------	---

## 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム展示規定

- 展示内容** センサ、MEMS デバイス関係およびその応用システム製品、設計ツール、製造装置、測定機器、材料、実装技術関係、書籍、その他の展示
- 開催日程 (予定)**
- 10月31日(火) 10:50-19:00 展示
  - 11月1日(水) 9:00-18:20 展示
  - 11月2日(木) 9:00-15:10 展示
- 常時説明者を置く必要はありません。

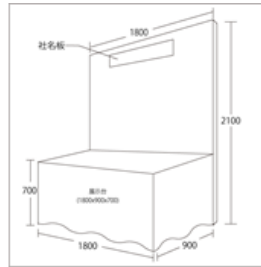
- 出展者プレゼンテーションセッション**  
(各社1回5分予定。会場等の都合により変更の可能性あり)
- 10月31日(火) 12:40-13:50
  - 11月1日(水) 12:20-13:20

**展示会規模** 20小間(予定)

**展示スペースと出展料(外税)**

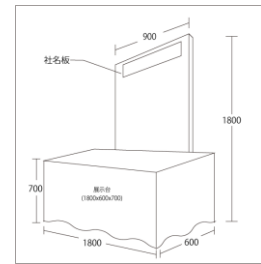
### ①通常展示タイプ A 200,000 円

- 1)バックパネル  
(幅 1.8m 高さ 2.1m)
- 2)テーブル  
(奥行き 0.9m 幅 1.8m 高さ 0.7m)  
クロス付、椅子 1脚
- 3)コンセント(500W) 1個
- 4)社名板  
(和英併記, 幅 1.0m 高さ 0.2m)



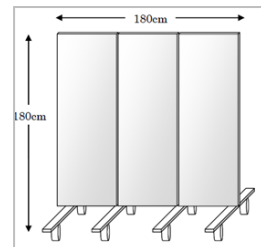
### ②通常展示タイプ B 100,000 円

- 1)バックパネル  
(幅 0.9m 高さ 1.8m)
- 2)テーブル  
(奥行き 0.6m 幅 1.8m 高さ 0.7m)  
椅子 1脚
- 3)社名板  
(和英併記, 幅 1.0m 高さ 0.2m)



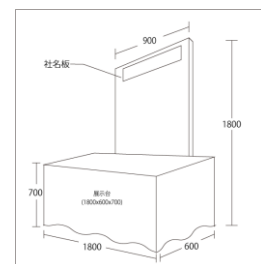
### ③技術展示ポスター 100,000 円

- 1)バックパネル(3つ折り)  
(幅 1.8m 高さ 1.8m)
- 2)社名板  
(和英併記, 幅 1.0m 高さ 0.2m)



### ④アカデミック展示 50,000 円

- 1)バックパネル  
(幅 0.9m 高さ 1.8m)
- 2)テーブル  
(奥行き 0.6m 幅 1.8m 高さ 0.7m)  
椅子 1脚
- 3)社名板  
(和英併記, 幅 1.0m 高さ 0.2m)



**出展者特典** 「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム無料参加1名分(①通常展示Aの場合は2名)、出展者プレゼンテーション枠使用権、ホームページへのロゴ掲載、来場者向けプログラム小冊子への広告掲載(50,000円税別別途)

### 搬入・搬出

#### ■基礎工事(主催者側工事)

設営:2017年10月31日(火) 6:00~8:00

撤去:2017年11月2日(木) 16:00~17:00

#### ■搬入・搬出(出展者搬出入時間)

搬入:2017年10月31日(火) 8:00~10:30

搬出:2017年11月2日(木) 15:10~16:00

商品搬入・小間装飾を含めて上記時間内で準備を終了してください。小間装飾を含めて上記時間内で施工が完了しないと思われる場合は、展示事務局までご連絡ください。

### 出展申込み

出展申込書に必要事項をご記入の上、事務局まで FAX またはメールでご送付ください。折り返し受領確認書を送信いたします。展示会場のスペースに限りがありますので、各出展申込者からのお申込み総小間数が募集小間数を越えた場合は、申込み小間数を調整することがありますので、予めご了承ください。

出展申込書は会議ホームページからダウンロード可能です。

[http://www.sensorsymposium.org/index\\_j.html](http://www.sensorsymposium.org/index_j.html)

### 申込み締切り 2017年9月22日(金)(予定)

締切り前にお申込み小間総数が予定小間数に達した場合には、該当日を待たずにお申込みを締め切らせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

### 出展料の支払

出展料は、申込書受領後、事務局より請求書を発行いたします。請求書の内容に応じて所定の口座にお振り込みください。

### 出展の取消

出展申込み後の取消をする場合は、決定後速やかに書面にて、事務局にご連絡ください。ただし、出展料の支払期限以降の返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### 注意事項

#### 小間割通知

申込み締切り後、主催者は申込み小間数・出展物・展示スペースなどに基づいて小間の調整を行い、9月27日(水)(予定)までに配置を決定し、すみやかに出展者各位に平面図及び小間番号などの詳細を通知いたします。

#### 搬入・搬出

搬入・搬出時間の詳細につきましては、後日ご連絡いたします。

#### 小間内装飾

出展者は注意事項に留意して各自で小間内装飾を行って下さい。詳細は、展示事務局にご相談ください。

#### 電気・備品等

電源・電気器具、備品関係(椅子等の家具類、植物・花、AV 機器等)のオプションのお申込みは、事務局にご相談ください。なお、基礎小間仕様以外の電気使用および追加電気工事費は出展料に含まれておりませんので、各社のご負担となり、後日請求とさせていただきます。

#### 制限事項等

造形物の高さ制限、床工事、床荷重、危険物の持込み制限等、追ってご案内します。

#### 保全と責任

出展者は、その出展物の運搬・搬入・展示中の不測の事故による損失、ならびに出展物により生じる人体の損害については、各自適切な管理を行ってください。

出展者が被った損失・災害に対して主催者は一切責任を負いません。また、天災・ストライキ等不可抗力による展示会の取り消しの場合、主催者はその責任を負いませんのでご了承ください。各出展者の責任において必要な損害保険をおかけください。

#### この規定に対する変更と追加

この開催規定が定めていない事項またはこの開催規定の条項について異議が生じた場合は、主催者の決定に従うものとします。また、本技術展示の目的のために必要と判断される場合は出展者に通知し、この規定を改定あるいは追補いたします。

第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム  
 技術展示出展申込書

FAX 送信先 03-5733-4973

E-mail 送信先 [sensorsympo\\_2017@semiconportal.com](mailto:sensorsympo_2017@semiconportal.com)

年 月 日

出展社名	日本語	
	英語	
URL (Web でリンクします)		
ご担当者様連絡先	住所 〒	
	氏名	
	部課役職名	
	電話	電子メール
責任者 (担当者と異なる場合はご記入ください)	氏名	
	部課役職名	
	電話	電子メール
希望展示小間・テーブル	下記4つの中から、いずれか一つをお選びください。 <input type="checkbox"/> ①通常展示 A ( )小間 <input type="checkbox"/> ②通常展示 B ( )小間 <input type="checkbox"/> ③技術ポスター展示 ( )小間 <input type="checkbox"/> ④アカデミック展示 ( )小間	
出展物概要 (シンポジウム Web 及び会場配布のプログラム小冊子に記載されます)	ご出展の製品等をご記入ください。	
電源利用予定	通常展示 A には、電源(500W 2個口)コンセントがついておりますが、他のブースにはついていません。 通常展示 A 以外の方で、電源コンセントを利用希望の場合は、別途料金で手配可能です。 <input type="checkbox"/> 電源希望します (通常展示 A には含まれております) <input type="checkbox"/> 電源は不要です	
上記で電源利用される出展者様のみ使用予定の機器と推定電気容量を記入ください	例: ノートPC, 液晶ディスプレイなど	
出展者プレゼンテーション (10/31 又は 11/1) 5分程度 日時は先着順で決定します	<input type="checkbox"/> 希望する → <input type="checkbox"/> 10月31日希望 <input type="checkbox"/> 11月1日希望 <input type="checkbox"/> 希望しない	
全来場者配布のプログラム小冊子への広告について  広告掲載も併せてご検討下さい。(有料 50,000円 フルカラー A4 1/2 サイズ)	<input type="checkbox"/> 希望する (広告仕様は下記のとおりです。原稿締切:10月10日) サイズ:天地 120mm x 左右 180mm フォント:すべてのフォントをアウトライン化 データ形式:EPS 形式(ファイル名に半角の「%」は使用しないでください)。 PDF/X-1a 形式(フォント埋め込みのもの)、1-Bit TIFF(モノクロ)による送稿も可能 色指定:カラー原稿は CMYK、モノクロ原稿はグレースケール <input type="checkbox"/> 希望しない	
その他特記事項		

\*ロゴも併せてお送りください。